

I. 広東省

1. 葉剣英同志生誕120周年記念イベントの開催

●4日、広州市起義烈士公園にある葉剣英の墓前で、李鋒・省政府秘書長主宰の上記イベントが開催され、胡春華・省党書記、鄒家華・元全人代副委員長、葉選平・元全国政協副主席、馬興瑞・省長、任学鋒・広州市党書記、温国輝・広州市長、遊寧豊・元省人代副主任、広州市党委員会及び省直属機関の責任者、葉剣英の親族・友人等が出席（4月5日付『南方日報』）。

2. 馬興瑞・省長がキャリー・ラム香港行政長官の当選を祝賀

●4日、馬興瑞・省長が省政府ならびに個人名義で書簡を送り、キャリー・ラム氏が第5代香港行政長官に当選したことに心から祝賀の意を表した。馬省長は書簡の中で次のように述べた。キャリー・ラム新行政長官が、長きにわたり広東・香港間の協力が絶えず深まるよう力を注ぎ、著しい成果を上げてきたことを賞賛するとともに、国と香港に奉仕することを堅持し、広東と香港が協力を推進するよう努め、香港の繁栄・安定を保ってきたことに心から敬服する。中央政府の力強い指導と大きなサポートの下、キャリー・ラム新行政長官が必ずや香港特別行政区と香港の人々を団結させ、前向きに香港を建設していくことができると信じている。国は今、広東・香港・マカオ・ベイエリア都市圏の発展計画を作成し、広東・香港の協力を深め、両地域が共に発展するのを促すため、広いスペースを切り開いてくれており、双方が手を携えて、掘り下げた協力とウィンウィンの発展を推進し、よりいっそう美しい明日を共に築いていきたい（4月5日付『南方日報』）。

3. 全面的に法に基づいて省を治める業務に関する省党委員会指導グループ第23回会議の開催

●6日、胡春華・省党書記が上記会議を主宰するとともに、講話を行い、法治が行き届いた広東省の建設を全力で推進し、優れた成果を上げて、第19回党大会の開催を勝利のうちに迎えようではないかと強調。李玉妹・省人代主任等も出席。同会議では、全面的に法に基づいて省を治める業務にかかる2016年の総括及び2017年の要点等について審議・採択し、各地区レベル以上の市における2016年度の同業務の評価報告を聴取（4月7日付『南方日報』）。

4. 胡春華・省党書記が汕尾市を視察

●6日～7日、胡春華・省党書記が汕尾市を視察し、精緻な貧困脱却の闘いをしっかりと推進し、社会の安定と産業プロジェクトの建設に全力で取り組み、発展のための良好な環境を築くよう努力しなければならないと強調。胡書記は、陸豊市八万鎮吉水村、東海鎮烏カン村で貧困世帯を慰問し、精緻な貧困脱却、末端の統治・管理、新農村建設等の進捗状況について聴取。また、汕尾市ハイテク区等を訪れ、産業プロジェクトの進捗状況、中心エリアの充実・レベルアップ、企業の生産・経営状況等を視察し理解を深めた。許瑞生・副省長、李春生・副省長兼公安庁長等も同行（4月8日付『南方日報』）。

5. 省党常務委員会議の開催

●8日、胡春華・省党書記主宰の上記会議が開催され、広東省に関する習近平・総書記の重要指示の精神及び中央政治局常務委員会議で「2016年省レベル党委員会・政府による貧困救済・開発に関する審査・評価状況報告」について審議した際の重要講話の精神を伝達・学習し、広東省がそれを貫徹・実行するための意見について検討し、次のように強調した。総書記の重要指示の精神を真剣に学習・貫徹し、それによって同省の業務全体を統率し、新たな出発点で更に新しい局面をつくり出さなければならない（4月9日付『南方日報』）。

6. 袁誉柏・南部戦区司令官がフランス国防省の海軍中将与会談

●先頃、袁誉柏・南部戦区司令官が広州市を訪れたフランス国防省国際関係・戦略事務総局副局長のエルベ・ボナバンチュール海軍中将与会談した。袁司令官は一行の訪問に歓迎の意を表し、次のように述べた。フランスは中国と最初に国交を回復した西側の大国である（ママ）。長きにわたり、中仏関係は中国と西欧諸国の関係の先頭に立ち続け、中欧関係の発展を牽引してきた。中国とフランスはそれぞれ東洋文明と西洋文明の重要な代表者であり、いずれも世界に重要な影響を与える国であり、双方は国際問題において広く共通の利益を有している。現在、中仏関係の発展の勢いは良好であり、多くの分野で活発に交流・協力が行われており、重要な国際問題において密接な意思疎通・協調が保たれている。中国側はこれを機に、引き続きフランスの友人と対

等に相互を信頼し、寛容に互いの経験を参考にし、協力によってウィンウィンを実現するという精神に基づき、相互にサポートし合い、協力を深め、中仏の全面的な戦略的パートナーシップが新たな、かつより大きな発展を得られるよう推進していきたい（4月9日付『南方日報』）。

II. 広州市

1. 市党常務委員会議の開催

●5日、任学鋒・市党書記主宰の上記会議で、中央・省党委員会による関連会議の精神を伝達・学習するとともに、巡回査察と村（社区）レベルの「両委」入替選挙等に関する次の業務を手配した。（4月6日付『広州日報』）。

2. 広州市・仏山市による業務座談会の開催

●6日、広州市で温国輝・市長主宰の上記座談会が開催され、任学鋒・市党書記が出席するとともに講話を行った。魯毅・仏山市党書記、陳建華・市人代主任、熊志翔・仏山市政協主席も同席。併せて、仏山市党・政府代表団が広州南沙新区、広東自貿区南沙エリアの開発・建設状況を視察（4月7日付『広州日報』）。

3. 温国輝・市長がコスコ・バルク貨物輸送有限公司を視察

●7日午前、温国輝・市長がコスコ・バルク貨物輸送有限公司を視察し、企業が発展していくためのサポートについて検討し、広州市の国際海運・航空ハブ建設を推進した。黄小文・同公司総経理、張治平・同公司党書記が同行（3月31日付『広州日報』）。

※コスコ・バルク貨物輸送有限公司：2016年6月、広東自貿区南沙エリアに設立された世界最大規模のバルク貨物輸送会社。

III. 深圳市

1. 人事異動

●先頃、中央が批准し、王偉中・太原市党書記が深圳市党書記に就任（4月3日付『深圳特区報』）。

●7日午前、河北省人代常務委員会第27回会議で、許勤・前深圳市党書記兼市長が河北省副省長兼省長代理に就任（4月8日付『深圳特区報』）。

2. 王偉中・市党書記が国際精密医療サミットに出席

●5日午後、王偉中・市党書記、李小林・中国人民対外友好協会会長が2017深圳国際精密医療サミットに出席したジェームズ・ワトソン博士等、国内外の専門家一行と会談（4月6日付『深圳特区報』）。

※ジェームズ・ワトソン博士：1962年、ノーベル医学生理学賞受賞。DNA研究のパイオニア。

3. 中国法治フォーラムが開幕

●6日午前、「法に基づいて国を治めること、規則に基づいて党を治めることを統一的に推進する」をテーマとした上記フォーラムが開催され、王樂泉・中国法学会会長、王偉中・市党書記、梁偉友・省法学会会長が出席するとともに挨拶を行い、陳冀平・中国法学会常務副会長が開幕式を主宰するとともに基調講演を行った（4月7日付『深圳特区報』）。